

名古屋大学宇宙地球環境研究所教員公募（ISEE人事公募2024年度第05号）

1. 募集者の名称：国立大学法人東海国立大学機構
2. 公募人員：准教授もしくは助教（テニュアトラック） 1名
3. 所属：総合解析研究部/統合データサイエンスセンター
4. 就業場所：（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区不老町  
（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所

5. 公募分野

名古屋大学宇宙地球環境研究所<sup>\*1</sup>（以下、本研究所）は、宇宙科学と地球科学を結びつける国際共同利用・共同研究拠点として、地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生じる多様な現象の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することをミッションに掲げて活動しています。

総合解析研究部<sup>\*2</sup>では宇宙地球環境の包括的な理解とその変動予測を目指した総合解析研究を主にデータ解析とシミュレーション研究を通して展開すると共に、名古屋大学理学部・理学研究科及び同工学部・工学研究科と協力して理工融合型の教育を実践しています。また、附属センターである統合データサイエンスセンター<sup>\*3</sup>では、宇宙地球環境に関する大規模データの解析及び先進的な数値シミュレーション等に基づく宇宙地球環境システムの高度な研究を実現するための基盤整備と研究開発を行っています。

6. 職務内容：

（雇入れ直後）

本公募では、総合解析研究部の准教授もしくは助教（テニュアトラック）として、地球月惑星電磁気圏を中心とした太陽圏システム・宇宙地球環境・宇宙天気の研究を、先進的な観測データ解析、高度な数値シミュレーション、もしくは最新のデータ科学に基づいて国際的に推進する教員を求めます。特に、総合解析研究部や本研究所の教員と連携しながら、包括的な研究を進めることのできる教員を求めます。本公募の候補者は統合データサイエンスセンターを兼務し、我が国の宇宙地球環境研究に関わるデータの研究開発を主導的に担うことも期待されています。また、名古屋大学理学部・大学院理学研究科の担当教員として学部・大学院教育にも積極的に取り組む方、そして国際共同利用・共同研究拠点としての本研究所の役割を十分に理解した上でその発展に貢献し、国際共同研究と分野融合研究を進展させる方を求めます。

（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務

7. 応募資格：1) 着任時までに博士の学位を有すること  
2) 基本的な日本語能力を有する、あるいは着任後数年間で、日本語による円滑な職務遂行が可能となる程度まで修得する意思があること
8. 勤務形態：准教授の場合 常勤、契約期間の定めなし  
・試用期間：あり（採用日から6か月）  
助教（テニュアトラック）の場合：  
・常勤（テニュアトラック）  
・契約期間：期間の定めあり（任期 5 年）  
・試用期間：あり（採用日から6か月）  
・契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与。助教もしくは准教授に移行する可能性があります。）  
・通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程の定めるところによる。

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110001177.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm)

9. 待遇：東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110010928.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm)  
給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。

[https://education.joureikun.jp/thers\\_ac/act/frame/frame110001585.htm](https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm)  
専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます  
休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）  
加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険  
受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

10. 着任時期：令和7年6月1日以降、できるだけ早い時期

11. 応募締切：令和7年2月1日（日）必着

12. 選考方法：書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。

13. 提出書類および提出方法：

以下の書類をすべて一つのPDFファイルとし、電子メールに添付して、

件名：**Application for ISEE job opportunity No. 05 FY2024** を付し、

名古屋大学研究所事務部総務課人事係アドレス：[inst-recruit\(at\)t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp)

まで送付すること。（at）を@に置き換えてください）

（送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「13. 問い合わせ先の(1)」まで連絡してください。なお、応募書類は原則返却しません。

1) 着任可能時期・希望職階

2) 履歴書

3) これまでの研究内容、国際共同研究の実績があればその内容も示してください（A4もしくはレターサイズ2枚以内で記載してください。）

4) 業績リスト

また査読つき論文リストは主著論文・共著論文に分けてADS Library

（<https://ui.adsabs.harvard.edu/>）に集約したのち、公開で設定しそのURLを示してください。ADS Library以外のSCOPUSやGoogle Scholarなど、引用数・h-indexなどを提供する同様のWebサービスを用いても構いません。また、主要論文5編のPDFファイルを添付してください。

5) 外部資金の獲得状況（科研費とそれ以外を分けて記載してください。）

6) 今後の研究計画と着任後の抱負（A4もしくはレターサイズで、今後の研究計画と着任後の抱負あわせて4枚以内で記載してください。特に、総合解析研究部や本研究所の教員と連携してどのようにして包括的な研究を進めるのか、教育及び本研究所の共同利用・共同研究に対し、どのように貢献しようとしているのかについても明確に記載してください。）

7) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先を記入した書面  
必ず事前にその方の了解を得てください。

8) 類型該当性の自己申告書（様式1）（14: その他(3)を参照）

14. 問い合わせ先：

(1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究所総務課人事係

TEL：052-747-6305 FAX：052-747-6313

電子メール：[ken-jin\(at\)t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:ken-jin(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp)（(at)を@に置き換えてください）

(2) 研究・教育・業務に関する内容等について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学宇宙地球環境研究所 堀田英之

TEL：052-747-6335 FAX：052-747-6334

電子メール: hottta.h(at)isee.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください)

(\*1) 本研究所については以下をご参照ください。

<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(\*2) 総合解析研究部については以下をご参照ください。

<https://is.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(\*3) 統合データサイエンスセンター (CIDAS)については以下をご参照ください。

<http://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/>

#### 15. その他

1) 上記の公募に関連して提出された全ての個人情報については、選考の目的に限って使用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報については責任を持って破棄いたします。

2) 本研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、以下のURL をご覧ください。

<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

3) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」にもとづく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFBWP52NCyB>

また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。